

第80回経営協議会議事録

日 時 平成27年10月20日（火）10時00分～12時00分

場 所 特別会議室

出席者 (学外委員)

荒井委員、岩波委員、榊委員、高村委員、竹岡委員、長友委員、白井委員、
野々村委員

(学内委員)

福田学長、三橋理事、中野理事、木野理事、児玉理事、本城情報理工学研究科長、
本多情報システム学研究科長

(オブザーバー)

由良副学長、阿部副学長、桐本副学長、椿副学長、松山監事、岸監事、
酒井内部監査室長

第78回経営協議会議事録報告承認

第79回臨時経営協議会議事録報告承認

議 題

□報告事項

1. 規程の一部改正について（職員給与規程） (資料①)
2. 給与等に関する報告について (資料②)
3. 平成26事業年度財務諸表の承認について (資料③)
4. 平成27年度国立大学法人運営費交付金特別経費「教育改善推進枠」の
配分について (資料④)
5. 経済変動に基づく施設設備費の変動に係る事業者からの協議について (資料⑤-1～4)
6. 環境報告書2015について (資料⑥-1～2)
7. 電気通信大学（UEC）基金の状況について (資料⑦)

議 題

報告事項1 規程の一部改正について（職員給与規程）

児玉理事から、地域手当、通勤手当、単身赴任手当及び期末手当の支給に関して、他の国立大学法人等の職員から本学の職員となった者に係る各種手当の支給対象の範囲を明確にするため、国立大学法人電気通信大学職員給与規程を一部改正した旨報告があった。

報告事項2 給与等に関する報告について

児玉理事から、人事院からの給与勧告及び勤務時間に関する勧告の骨子について報告があった。

出された意見は次のとおり。

- (学外委員) フレックスタイム制の導入については、教職員のやる気につながるよう、野放しに行うのではなく適切なマネジメントを行ってほしい。
- (学内委員) 大学の場合、教育に関してはステークホルダーである学生に対する業務に従事する時間帯が決まっている。フレックスタイム制の導入においては、その業務が適切に行われるよう検討したい。
- (学外委員) 男女共同参画の問題を考える際には、オランダ等で採用されたワークシェアリングの考え方を本格的に検討する必要があると考えている。
- (学内委員) 本学では女性研究者支援制度を設け、ライフイベントによって研究活動が極端に停滞しないようなサポートを行っているので、ご指摘の事項をふまえてフレックスタイム制の導入を検討したい。

報告事項3 平成26事業年度財務諸表の承認について

児玉理事から、平成26事業年度財務諸表について、8月31日付で文部科学大臣から承認された旨報告があった。

報告事項4 平成27年度国立大学法人運営費交付金特別経費「教育改善推進枠」の配分について

児玉理事から、平成27年度国立大学法人運営費交付金特別経費「教育改善推進枠」の配分額が決定した旨報告があった。

報告事項5 経済変動に基づく施設設備費の変動に係る事業者からの協議について

児玉理事より、電気通信大学100周年キャンパス整備・運営事業契約について、経済変動に基づく施設整備費増加への対応を、事業契約書第40条第1項の規定に基づき、契約先である三菱倉庫株式会社と協議開始する旨報告があった。

報告事項6 環境報告書2015について

児玉理事から、昨年度の環境への取り組み、活動状況及び今年度の環境配慮の目標、計画等を取りまとめ、環境報告書2015を作成した旨報告があった。

出された意見は次のとおり。

- (学外委員) ただ法令に基づいて作成するのではなく、教育研究の一環として取り組んでいるという姿勢をもっと前面に打ち出してはどうか。学生からのアイデア募集やコンテストなど、教育と環境をリンクさせて取り組んでいる事をアピールすれば、受験生や保護者に対しても非常面白いものになるのではないか。
- (学内委員) ご指摘の通り、学生の省エネルギーや環境に関するマインド教育が非常に重要だと考えている。また、温室効果ガス排出量について民間の企業と同様の条件を課されることは、教育研究機関である大学としては非常に厳しい事を訴える為にも、本学独自の取り組みを盛り込んだ内容にしたいと考えている。

報告事項7 電気通信大学(UEC)基金の状況について

木野理事から、平成27年9月末時点における、電気通信大学(UEC)基金の状況について報告があった。

その他 本学の研究大学強化促進事業、グローバル化、広報活動及び三大学連携について意見交換を行った。

出された意見は次のとおり。

- (学外委員) 研究大学強化促進事業について、今後の展望を伺いたい。

- (学内委員) 構想調書の進捗は概ね順調。ただし、電気電子情報分野の成果は目に見える形での反映がされにくく、対外的な評価を得られにくいことが懸念される。
- (学外委員) 電気通信大学のグローバル化について、今後の展望をお伺いしたい。
- (学内委員) グローバル化については、専門力の向上が重要である。専門力を世界で主張できる学生の育成を目指したい。
- (学外委員) 国立大学法人は広報戦略が弱いように思う。強みを訴える戦略が必要ではないか。
- (学内委員) 国外向けの広報として、国外の編集者に直接プレスリリースを送る方法を導入した。国内の他大学でも成果を挙げた方法であるので期待している。
- (学外委員) 東京農工大学、東京外国語大学及び電気通信大学による三大学連携事業について、今後の展望を伺いたい。
- (学内委員) 各大学の特異点を連携させ、文理協同型の事業を行いたいと考えている。自治体との連携や高大接続についても検討を行いたい。

(閉会 1 2 時 0 0 分)

[配付資料]

- ①. 国立大学法人電気通信大学職員給与規程の一部改正
- ②. 給与勧告の骨子他
- ③. 平成 2 6 事業年度財務諸表の承認について (通知)
- ④. 平成 2 7 年度国立大学法人運営費交付金特別経費「教育改善推進枠」の配分について
- ⑤- 1. 経済変動に基づく施設設備費増加への対応について
- ⑤- 2. 経済変動に基づく施設設備費の変動状況と大学負担相当額について
- ⑤- 3. 覚書 (案)
- ⑥- 1. 環境報告書 2 0 1 5
- ⑥- 2. 環境報告書 2 0 1 5 (一部抜粋)
- ⑦. 電気通信大学 (U E C) 基金の状況